

令和5年度宇陀市自動運転実証実験業務委託
仕様書

1 業務名

令和5年度宇陀市自動運転実証実験業務委託

2 業務の主旨

この業務は、内閣府の「未来技術社会実装事業」及び、国土交通省の「自動運転サービス導入支援事業」に選定され、事業の推進を行うものです。

令和4年度「グリーンスローモビリティの導入にかかる調査・普及促進事業」によりとりまとめた自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書に基づき、自動運転の実証実験の実施・通院と移動の予約の一元化に取り組むものです。

なお、受託者は本仕様書条件を充足するとともに、「令和5年度宇陀市自動運転実証実験業務委託実施要領」における提案内容にも即して業務を実施すること。

3 契約期間

契約締結日から令和6年3月22日まで

4 履行場所

宇陀市榛原天満台団地及び本市が指定する地域

(自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書参照)

5 業務内容

(1) 天満台団地内及び商業地までの自動運転車等走行業務【10月～12月の半月～1ヶ月を想定】

(自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書参照)

・設定ルートの自動運転車の走行(1台想定)

(自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書参照)

・地域内電動低速モビリティ走行(1台想定)

(自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書参照)

・運行車両：問わない【設定ルートを運行できる自動運転車両及びグリーンスローモビリティの提案を求む】

・安全対策及び注意喚起、乗降看板設置(必要箇所)

・運行ルート内における道路・交通、地域環境等の検証及び翌年度の実証実験計画を作成

(誤検知、狭隘箇所、天候、センサー類の感度、自動走行割合、介入頻度等)

(2) 屋外ガレージ設置業務

・実証実験時に使用する屋外ガレージ発注・設置及び撤去支援【2台分】

⇒実証実験期間中の車の保管場所については、本実証実験の起終点となる大和富士ホールを想

定。その他施設を希望される場合等については、両者において相談。

(3) 実証実験等広報・市民周知業務

- ・実証実験走行ルート、ダイヤ等の実施内容の支援
(横断幕、自動運転車等操作者公募チラシ配布含む)
- ・住民、関係機関との協議・調整資料の作成及び支援

(4) 記録動画等編集支援業務

- ・説明会、実証実験等の様子を撮影した動画及び静止画撮影

(5) その他関連業務連携等

- ・未来技術社会実装事業の実装に向けたその他3事業との連携
- ①通院と移動の予約の一元化
 - ②キャッシュレス決済を活用した公共交通における利用促進事業
 - ③AI技術を活用した顔認証による見守り・防犯システムの導入

(6) 実装に向けた補助金・交付金申請の支援

(7) 地域との関わり

自動運転の実証実験及び①～③の事業について、まちづくりの一つの要素として捉え、地域のみなさんが主体的に取り組むことのできる仕組み、参加できる仕組みづくりの検討・支援。

(8) 令和5年度宇陀市自動運転実証実験業務委託における効果検証及び計画書の作成

「技術面」と「運用面」において効果検証を行い、次年度の実証実験に向けて、令和6年度宇陀市自動運転実証実験業務委託における計画書を作成。

【主な検証内容】

- ・急停止回数やオーバーライド（強制介入）回数等
- ・利用者数や、アンケートにより利用実態・満足度・意見等を整理
- ・住民アンケート等で自動運転全般（利用状況・取組評価等）についての意見を把握

6 成果品

- ・成果報告書（正本・副本）・・・・・・・・・・・・・・・・各1部
- ・令和5年度自動運転実証実験の成果報告冊子・・・・・・・・50部
- ・成果報告書の概要版・・・・・・・・・・・・・・・・300部
- ・電子媒体・・・・・・・・・・・・・・・・2部
- ・実証実験に関する編集した動画画及び静止画・・・・・・・・1式
- ・高精度三次元地図データ等、自動運転車両の運行に必要なもの・・1式
- ・令和6年度宇陀市自動運転実証実験業務委託における計画書・・・・・・1式

7 企画提案書作成書式

別添 様式を参照

8 その他

- ・参考図書：自動運転及びグリーンスローモビリティ実証実験計画書【令和4年度策定】
- ・本業務で得られた成果品の所有権、著作権は発注者に帰属するものとする。
- ・この仕様書に記載のない事項については、市と受託者が協議し決定する。
- ・提出された提案書類について、非公開扱いを希望する場合は、資料の右肩に、「非公表資料」と記載すること。